



人間に毛があるのはなぜ

毛があるのは、人間がほ乳動物の仲間だから

毛が生えている動物は、たくさんいます。イヌやネコ、ライオン、シマウマ、サル、そして人間など、みんな体表に毛があるのです。このように、体表に毛のある動物は、すべてほ乳動物の仲間です。体表に毛のあるのが、ほ乳動物の大きな特徴の一つになっているのです。人間もほ乳動物の仲間ですから、体表に毛のあるのは、あたりまえのことなのです。

ほ乳動物の仲間の特徴

ほ乳動物というのは、せきつい動物（背骨のある動物）の仲間の一種です。

ほ乳動物の特徴のおもなものとしては、体表が毛(まれにうろこ)でおおわれ、皮脂腺(皮ふのあぶらの出るところ)が発達していること、子どもを乳で育てることや体温が定温であること、大脳が発達していることなどがあげられます。(監修・保志 宏)

